

登録区分：補修・補強技術

従来技術：通常の常温混合物

**技術概要**

- ・ポットホール補修等に使用する耐久性を高めた全天候型常温混合物である
- ・大型の重機は必要なく、プレートコンパクタで転圧後、交通開放が可能
- ・道路維持修繕工における欠損部補修工事に適用可能
- ・上下水道工における維持管理後の仮復旧に適用可能
- ・マンホール嵩上げ工における外縁部復旧に適用可能

**特記事項**

- ・改質アスファルトに変えたことにより、骨材同士を接着するアスファルトが広い温度領域で高い凝集力を備えることとなり、耐久性(骨材飛散抵抗性・流動抵抗性)が向上した。
- ・改質アスファルトに変えたことにより、骨材からアスファルトが剥がれづらくなった結果、耐水性が向上し、雨天時でも耐久性が高い補修を行えるようになった。

**適用条件・施工方法等**

- ・条件①自然条件：特になし。②現場条件：補修箇所の施工厚さが2cm以上であること。
- ③技術提供可能地域：制限なし。
- ④関係法令等：車道および側帯の舗装の構造の基準に関する省令 ほか
- ・施工方法①ポットホールへの材料の投入 ②転圧 ③交通開放

**技術概要写真**

写真1：施工状況



写真2：施工後



写真3：施行例(復旧前)



写真4：施行例(復旧後)



**活用の効果(従来技術との比較)**

項目	コメント
経済性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品価格が従来技術より高い。</li> <li>・耐久性が高いため、ライフサイクルコストが軽減する。</li> </ul>
	経済比較する条件(1箇所当たり・1年当たり、LCCで比較) 従来技術 23,326,653 円      申請技術 16,965,300 円
工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨天時でも施工出来るため、従来技術より施工性は高い。</li> </ul>
	工程比較する条件(1箇所当たり) 従来技術 0.02 日      申請技術 0.02 日
品質・出来形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通開放直後の骨材飛散抵抗性・耐水性が高く、流動抵抗性が高いため、従来技術より向上している。</li> </ul>
安全性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来と同程度。</li> </ul>
施工性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来と同程度。</li> </ul>
環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従来と同程度。</li> </ul>
維持管理性	従来技術と比較し、耐久性が向上しているため、補修回数を減らすことが可能である。
その他	—

**積算基準**

材料は別途見積

**施工管理基準**

—



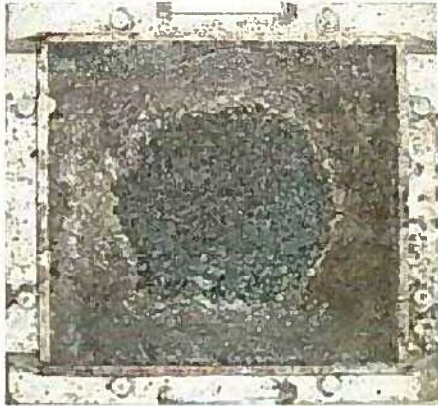


## 長寿命化技術概要説明資料 (1/3)

		登録No.	26-018-3	
名称	レスキューパッチ	収受受付年月日	平成26年9月12日	
		変更受付年月日	平成30年1月15日	
副題	舗装用 高耐久性・全天候型常温混合物	開発年	2005/4/1	
登録区分	1.点検・診断・モニタリングの効率化技術 2.建設時・更新時に長寿命化を図る技術 3.既設構造物の長寿命化を図る補修・補強技術 4.維持管理に係るライフサイクルコストを削減する技術 5.既設構造物の維持管理を支援するシステム技術	番号:	3	
			4	
適用事業	1.道路 2.河川 3.ダム 4.砂防 5.港湾 6.海岸 7.下水道 8.公園 9.その他 10.全般	番号:	1	
キーワード	<input type="checkbox"/> 1.安全・安心	<input type="checkbox"/> 5.公共工事の品質確保・向上	番号:	1
	<input type="checkbox"/> 2.環境	<input type="checkbox"/> 6.景観		5
	<input type="checkbox"/> 3.情報化	<input type="checkbox"/> 7.伝統・歴史・文化		
	<input type="checkbox"/> 4.コスト削減・生産性の向上	<input type="checkbox"/> 8.リサイクル		
国土交通省への登録状況	申請地方整備局名	登録年月日	登録番号	評価(事前・事後)
	関東地方整備局	2009/12/24	KT-090060-V	事後
開発目標	<input type="checkbox"/> 1.省人化	<input type="checkbox"/> 5.長寿命化	<input type="checkbox"/> 9.地球環境への影響抑制	番号:
	<input type="checkbox"/> 2.省力化	<input type="checkbox"/> 6.安全性向上	<input type="checkbox"/> 10.省資源・省エネルギー	番号:
	<input type="checkbox"/> 3.経済性向上	<input type="checkbox"/> 7.作業環境の向上	<input type="checkbox"/> 11.品質の向上	
	<input type="checkbox"/> 4.施工精度向上	<input type="checkbox"/> 8.周辺環境への影響抑制	<input type="checkbox"/> 12.リサイクル性向上	
活用の効果	従来技術名:	通常の常温混合物		
	1.経済性	<input type="checkbox"/> 1.向上(%)	<input type="checkbox"/> 2.同程度	<input type="checkbox"/> 3.低下(%)
	2.工程	<input type="checkbox"/> 1.短縮(%)	<input type="checkbox"/> 2.同程度	<input type="checkbox"/> 3.増加(%)
	3.品質・出来型	<input type="checkbox"/> 1.向上	<input type="checkbox"/> 2.同程度	<input type="checkbox"/> 3.低下
	4.安全性	<input type="checkbox"/> 1.向上	<input type="checkbox"/> 2.同程度	<input type="checkbox"/> 3.低下
	5.施工性	<input type="checkbox"/> 1.向上	<input type="checkbox"/> 2.同程度	<input type="checkbox"/> 3.低下
	6.環境	<input type="checkbox"/> 1.向上	<input type="checkbox"/> 2.同程度	<input type="checkbox"/> 3.低下
	7.維持管理性	<input type="checkbox"/> 1.向上	<input type="checkbox"/> 2.同程度	<input type="checkbox"/> 3.低下
	8.その他	<input type="checkbox"/> 1.向上	<input type="checkbox"/> 2.同程度	<input type="checkbox"/> 3.低下
開発体制	<input type="checkbox"/> 1.単独 <input type="checkbox"/> 2(1)共同研究(民民) <input type="checkbox"/> 2(2)共同研究(民官) <input type="checkbox"/> 2(3)共同研究(民学)			番号:
開発会社	ニチレキ株式会社	販売会社	ニチレキ株式会社	協会名
問合せ先	技術	会社名:	ニチレキ株式会社	
		住所:	東京都千代田区九段北4-3-29	
		TEL:	03-3265-1513	
	担当部署:	技術部		
	FAX:	03-3265-5790		
	担当者名:	平岡 富雄		
mail:	hiraoka.to@nichireki.jp			
営業	会社名:	ニチレキ株式会社		
	住所:	広島県東広島市志和町別府816		
	TEL:	082-433-3121		
	FAX:	082-433-3142		
担当部署:	広島営業所			
担当者名:	湯本 和也			
mail:	yumoto.k@nichireki.jp			
長寿命化技術の概要	<p>①耐久性の高いポットホール材料を目指して開発した。従来の補修材より耐久性が高いため、ポットホールの再発が軽減し、再補修工事費用、交通事故の危険性が低くなるのが期待できる。</p> <p>②従来は、常温混合物(カットバックアスファルト系)で対応していた。</p> <p>③道路維持工事におけるポットホール補修工事          上下水道工における維持管理後の仮復旧          マンホール嵩上げ工における外縁部復旧</p>			

長寿命化技術概要説明資料 (2 / 3)

長寿命化技術名称	レスキューパッチ	登録No.	26-018-3																																									
<p>(特 徴：長所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水が溜まった状態でも施工出来る全天候型である。</li> <li>・耐水性・粘着性の高い改質アスファルトをバインダとしているため、耐久性が高い。</li> <li>・耐久性が高いため、ポットホールの再発頻度が減り、ライフサイクルコスト、事故発生率が軽減する。</li> </ul>		<p>(特 徴：短所)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来のカットバック系常温混合物と比較して材料単価が高い。</li> </ul>																																										
<p>(施工方法)</p> <p>①ホットホールへの材料の投入 ②転圧 ③交通開放</p>		<p>(従来技術等との比較)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来のカットバック系常温混合物と同様の施工手順である。</li> </ul>																																										
<p>(適用条件 (施工・使用上の留意点) )</p> <p>①自然条件：特になし。 ②現場条件：補修箇所の施工厚さが2cm以上であること。 ③技術提供可能地域：制限なし。 ④関係法令等： 車道および側帯の舗装の構造の基準に関する省令 ほか</p>		<p>(従来技術等との比較)</p> <p>①自然条件：従来技術は湿潤時には施工出来ない。 ②現場条件：従来技術も同様 ③技術提供可能地域：制限なし。 ④関係法令等： 車道および側帯の舗装の構造の基準に関する省令 ほか</p>																																										
<p>(施工単価)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 歩掛なし <input type="checkbox"/> 歩掛あり ( <input type="checkbox"/> 県標準・<input type="checkbox"/> NETIS暫定・<input type="checkbox"/> 協会・メーカー)</p>		<p>(従来技術等との比較)</p> <p>特になし</p>																																										
<p>(知的財産等)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">知的財産権等の設定</td> <td style="width: 10%;">特許</td> <td style="width: 10%;">実用新案</td> <td style="width: 10%;">意匠</td> <td style="width: 10%;">商標</td> <td style="width: 20%;">出願人名</td> <td style="width: 25%;">権利者名 (持分割合) ※</td> </tr> <tr> <td>登録番号</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>出願番号</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">他機関等での評価の有無</td> <td colspan="2">評価の有・無</td> <td colspan="2"><input checked="" type="checkbox"/>有 <input type="checkbox"/>無 <input type="checkbox"/>予定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">評価機関及び評価制度</td> <td colspan="2"></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>複数記入可</td> <td colspan="2">評価又は登録年月日</td> <td colspan="2"></td> <td>評価又は登録番号</td> <td></td> </tr> </table>				知的財産権等の設定	特許	実用新案	意匠	商標	出願人名	権利者名 (持分割合) ※	登録番号							出願番号							他機関等での評価の有無	評価の有・無		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 予定				評価機関及び評価制度						複数記入可	評価又は登録年月日				評価又は登録番号	
知的財産権等の設定	特許	実用新案	意匠	商標	出願人名	権利者名 (持分割合) ※																																						
登録番号																																												
出願番号																																												
他機関等での評価の有無	評価の有・無		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 予定																																									
	評価機関及び評価制度																																											
複数記入可	評価又は登録年月日				評価又は登録番号																																							
<p>(積算資料等)</p> <p>材料は別途見積</p>		<p>(施工管理基準資料等)</p> <p>_____</p>																																										
<p>(残された課題と今後の開発計画)</p> <p>【課題】 コストダウン 【開発計画】 更なる研究開発</p>																																												
<p>(施工実績)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">発注者</td> <td style="width: 15%;">件数</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 60%;">代表的な施工事例</td> </tr> <tr> <td>広島県</td> <td>37</td> <td>件</td> <td>東部建設事務所 三原支所 (注) 世羅甲田線交通安全施設等整備事業 (1種) に伴う業務委託</td> </tr> <tr> <td>その他公共機関</td> <td>1413</td> <td>件</td> <td>大崎上島町役場・広島高速道路公社 総合管理事務所</td> </tr> <tr> <td>民間等</td> <td>234</td> <td>件</td> <td>N T T 西日本-中国</td> </tr> </table>				発注者	件数		代表的な施工事例	広島県	37	件	東部建設事務所 三原支所 (注) 世羅甲田線交通安全施設等整備事業 (1種) に伴う業務委託	その他公共機関	1413	件	大崎上島町役場・広島高速道路公社 総合管理事務所	民間等	234	件	N T T 西日本-中国																									
発注者	件数		代表的な施工事例																																									
広島県	37	件	東部建設事務所 三原支所 (注) 世羅甲田線交通安全施設等整備事業 (1種) に伴う業務委託																																									
その他公共機関	1413	件	大崎上島町役場・広島高速道路公社 総合管理事務所																																									
民間等	234	件	N T T 西日本-中国																																									
<p>(添付資料)</p> <p>①技術資料 ⑤試験結果報告書 (H22.8東京都土木材料試験センター) ②試験表 ⑥レスキューパッチ実績表 ③MSDS ⑦ (レスキューパッチ) 代価表 ④CC根拠</p>																																												
<p>※知的財産権等に持ち分割合が設定されている場合は、権利者名の横の ( ) に割合を記載して下さい。</p>																																												

## 長寿命化技術概要説明資料 (3 / 3)

名称	レスキューパッチ		登録No. 26-018-3																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>試験項目</th> <th>単位 (目)</th> <th>標準的性状</th> <th>試験値</th> <th>試験方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>密度 (20℃)</td> <td>g/cm<sup>3</sup></td> <td>直径</td> <td>1.9 以上</td> <td>1.930</td> <td>舗装試験法便覧 (片面50mm厚目)</td> </tr> <tr> <td>マーシャル安定度 (20℃)</td> <td>EN</td> <td>1</td> <td>1.0 以上</td> <td>1.7</td> <td>舗装試験法便覧</td> </tr> <tr> <td>残留安定度 (20℃) (60℃水浸45時間後)</td> <td>%</td> <td>3</td> <td>75 以上</td> <td>93</td> <td>舗装試験法便覧</td> </tr> <tr> <td>カンタプロ損失量 (5℃) (5℃、24時間養生後)</td> <td>%</td> <td>1</td> <td>5 以下</td> <td>0.1</td> <td>舗装試験法便覧別冊</td> </tr> </tbody> </table>			試験項目	単位 (目)	標準的性状	試験値	試験方法	密度 (20℃)	g/cm <sup>3</sup>	直径	1.9 以上	1.930	舗装試験法便覧 (片面50mm厚目)	マーシャル安定度 (20℃)	EN	1	1.0 以上	1.7	舗装試験法便覧	残留安定度 (20℃) (60℃水浸45時間後)	%	3	75 以上	93	舗装試験法便覧	カンタプロ損失量 (5℃) (5℃、24時間養生後)	%	1	5 以下	0.1	舗装試験法便覧別冊
試験項目	単位 (目)	標準的性状	試験値	試験方法																												
密度 (20℃)	g/cm <sup>3</sup>	直径	1.9 以上	1.930	舗装試験法便覧 (片面50mm厚目)																											
マーシャル安定度 (20℃)	EN	1	1.0 以上	1.7	舗装試験法便覧																											
残留安定度 (20℃) (60℃水浸45時間後)	%	3	75 以上	93	舗装試験法便覧																											
カンタプロ損失量 (5℃) (5℃、24時間養生後)	%	1	5 以下	0.1	舗装試験法便覧別冊																											
荷姿 15kg/袋	レスキューパッチの混合物性状																															
																																
簡易水浸ホイールトラッキング試験状況	簡易水浸ホイールトラッキング試験後																															
																																
施工状況: 混合物の投入	施工完了																															

※比較設計時等に使用する、参考の単価・歩掛として取り扱って下さい。  
(設計工事費の算出時は見積もりを徴収してください)

参考資料

## 広島県長寿命化技術活用制度 積算単価表

平成26年 9月 12日

広島県土木局

技術企画課長 様

会社名 かいしやめい ニテレキ株式会社 広島営業所  
代表者指名 だいひょうしやめい 所長 湯本 和也  
所在地 しよざいち 広島県東広島市志和町別府816  
電話 でんわ 082-433-3121

法人

公印

金額 ¥ 3,000/袋(15kg入り)

技術名称 レスキューパッチ(高耐久型常温合材)

上記のとおりお見積りいたします。

(添付資料) 無し

### 【前提条件等】

- ・単価の適用年度は、登録を受けた日から起算して3年を経過する日の属する年度の末日までとします。  
ただし、推奨技術として認定された場合は、上記「適用年度」の3年を5年とします。
- ・材料・製品等は、運搬費を含んだ現地到着単価とします。
- ・登録技術として登録された場合は、広島県の設計単価として県ホームページで公表することに同意します。
- ・内容に変更が生じた場合は、変更申請書により内容の変更を速やかに申し出ます。

※実績については申請者の集計結果によるものです。  
 ※H29年度はH30.2月末（予定含む）までの実績です

参考資料

■広島県長寿命化技術活用制度 登録技術活用実績表

技術名

レスキューパッチ 登録番号 26-018-3

集計日： 平成30年1月16日

申請者： 森 博貴

工事箇所	発注機関	単位（工事件数）						合計	
		登録前実績数	登録後 実績数				計		
			H27年度	H28年度	H29年度				
県内	国の機関	11	0	0	2		2	13	
	広島県	12	6	9	10		25	37	
	政令指定都市(広島市)	6	0	1	1		2	8	
	広島市除く市町	10	1	1	5		7	17	
	民間企業	12	0	0	3		3	15	
県外	国の機関	162	30	34	28		92	254	
	都道府県	181	42	56	62		160	341	
	政令指定都市	222	25	32	28		85	307	
	市区町村	106	106	119	142		367	473	
	民間企業	24	69	75	51		195	219	
合計		746	279	327	332	0	0	938	1684